

2023年3月31日

株式会社 千葉銀行

白鳥薬品株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2023年3月31日（金）、白鳥薬品株式会社（代表取締役 白鳥 悟嗣、本社：千葉県習志野市）に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン（サステナビリティ・リンク・ローン型）」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の白鳥薬品株式会社は、製薬事業を展開する「白鳥製薬グループ^{※1}」の販売部門を担う企業です。同グループは、医薬品の原薬や中間体を中心に、有機化合物や健康食品などの製造も行っており、1916年の創業時から培ってきた高い技術力と積み上げた実績を強みとしています。また、同グループはSDGsへの取組にも注力しており、2003年に中核企業である白鳥製薬株式会社の製造工場におけるISO14001の取得に加えて、独自の環境方針を定め産業廃棄物・汚水の適正処理、事業所のLED化及びハイブリット車の導入などを行っています。

今回、環境負荷を軽減する取組みとして、売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量を削減する目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

| | | | |
|-------|---------------|---------|---------------|
| 貸出先 | 白鳥薬品株式会社 | 資金使途 | 運転資金 |
| 契約締結日 | 2023年3月31日（金） | 融資金額 | 100百万円 |
| 融資形態 | 証書貸付 | 第三者評価機関 | 株式会社ちばぎん総合研究所 |

【本件のSPTs^{※2}について】

| 設定内容 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 |
|-------------------------------------|--------|--------|--------|---------|---------|
| 売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量削減率 (2021年度基準) | ▲2.70% | ▲5.40% | ▲8.10% | ▲10.80% | ▲13.50% |

※1 白鳥製薬グループ：白鳥製薬株式会社（原薬製造）を中核とし、白鳥薬品株式会社（原薬販売）、清光薬品工業株式会社（健康食品製造）、株式会社白鳥ウェルファーマ（健康食品販売）の計4社で構成

※2 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット）

以上